

活動の目標	• OBOGや様々な大人の人の話を聞き、自分発見への糸口を掴む。 • 小学6年生国語単元「聞いて、考えを深めよう」を読み、適切なインタビューの仕方を学び実践する。 • OBOGの話を聞きいたり質問したりして、自分探求の道筋を開く。 • 聞いて学んだ情報を参考に、自分の未来を考える • 10年後の自分に手紙を書く
日本語の目標	• 教科書や日本語のWebサイトを活用し、日常一般的に使われている日本語に触れ親しみ、活用できる。 • OBOGや様々な大人の方からの日常的な会話に触れ、敬語や丁寧語などの日本語必須の表現に慣れ親しみ、実践する。 • 日本語の手紙の書き方に触れ、自分への手紙を書く。
学習課題	• 人の話を聞いたり、質問したり、日本語のWebサイトで調べたりしながら、日本語を使って実践的な活動に取り組み、見聞を広め、自分探求への道程を10年後への自身への手紙として形にする。
主な学習内容	① 大谷翔平曼荼羅チャートに学び、自己に当てはめ実践してみる。 ② 自己発見のための職業適性検査 https://benesse.jp/shinro_shokugyo/job/index.php ③ 教科書の「聞いて、考えを深めよう」で学習した、実際にインタビューワールになり、相手の話を聞くだけでなく、適宜相手の答えを自分の言葉で言い換えたり、自分の考えを伝えたりしながらインタビューを行う。 ④ 教科書「情報と情報を繋げて伝えるとき」を参考に、インタビュー等で得た情報を整理し、自分を啓発する手紙を書く。
評価の観点	• 様々な活動を通じて、自分探求の糸口をつかむ。 • 日本語特有の丁寧語、尊敬語を学び、実際に使用できる。 • 取り入れた情報を有効に活かし、自己啓発の文章を書くことができる。

学習活動計画

時	内容	活動	ポイント
1	自分探求への糸口を掴む	めあて Webサイトや、有名人のお話から自分探求への糸口を掴む。 • 大谷翔平曼荼羅チャートに学び、自己に当てはめ実践してみる。 https://drive.google.com/file/d/1uEEYyrhApvmJnxmdLpQQCwl3ZtoqUPtU/view?usp=drivesdk • 自己発見のための職業適性検査 https://benesse.jp/shinro_shokugyo/job/index.php • 保護者の参加も促し、親子で将来会話をもつ。 • 実際に曼荼羅チャートを埋められるだけ書き入れてみる。	• 世界で大活躍している人でも、地道な努力があった事を知り、自分に当てはめてチャート作りに取り組む。 • Webサイトの職業適性検査を活用し、保護者からの協力、理解を得る。 • チャートに書き入れる事で、自分探求を具体化する。

2	様々な大人の方への「夢」インタビュー	めあて 教科書単元『聞いて、考えを深めよう』から、インタビューの仕方を学び、丁寧語、敬語の使い方を実践し、自分の「夢」への考察を深める。 ・学校関係者、または祖父母や親族(夏休み中)など、様々な年齢層へ「夢」に関するインタビューをする。 ・ワークシートにまとめる。 ・インタビューしたことをクラスで発表。	・ワークシートを利用し、丁寧語、尊敬語を使った日本語を練習する。 ・得た情報を自分なりに整理しながら、ワークシート以外の質問も取り込み、インタビューを実践する。 ・聞いた事をクラスに伝達する。
3	本校OBの経験談や見解をzoomで繋いで聞く	めあて 筑波大学に特待生として入学し、現在2年生として学習に励んでいるOBの話を聞き、自分の「夢」への具体的な考察に役立てる。	・保護者に参加頂き、情報を共有して、今後の活動の参考にする。 ・有名人や、年齢層の遠い人の話ではなく、実際に本校を卒業し、活躍しているOBの話を聞くことで、自分探求への具体案をもつ事ができる。
4	本校OB、本校保護者で補習校経験をもつ保護者との座談会	めあて OBOGの話や、保護者でもある方達と、積極的な意見の交換ができる。 ・インタビューでの実践を活かし、今度は自身も「夢」に向けての積極的な意見交換に参加する。 ・自分だけで考えるのではなく、多数の人達と「夢」を考える。	・経験、考えの共有 ・新たな発見 ・自己啓発に繋げるための糸口をつかませ、ビジョンをもたせる。
5	10年後の自分へ～(手紙)	めあて 教科書単元「情報と情報を繋げて伝える」で学習した、「伝える必要性」を理解し、10年後の自分への手紙を書く。 ・国語単元「情報と情報をつなげて伝える」で学習した定義づけ、具体化、(Aには、__や__がある。)一般化(このようにAは__だ。ここから考えられるのは、__だ。など)の技法を用いて、手紙の中に取り入れる。 ・5年生で学習した「特定の相手を決め、自分の目的や意図に応じて手紙を書く」という言語活動を振り返り、実際に10年後の自分へ手紙を書く。(手書き、PC打ち込み、いずれも良しとする。) ・メールの送信日時指定機能を利用し、10年後の自分への手紙を送信	・今までの学習活動を振り返り、得た情報を自己啓発、自己発見に繋げる。 ・10年後の自分を想像し、自己啓発、「自分を励まし」「なっていて欲しい自分へ」手紙を書く。 ・メール日時指定機能を実際に使ってみる。